



台東新聞

任 長 任 部	責 任 員	行 委 員	行 集 宣	教 宣
掃 合 部	清 組 支	京 働 東	東 働 東	東 働 東

2009年10月16日
第4号

台東Aチーム (大山正喜さん・佐藤一郎さん・金子 隆さん) 台東B (植村 純さん・原田輝高さん・佐藤公一さん) 台東Cチーム (鈴木 亨さん・福地和幸さん・鈴川信生さん)

今回も参加メンバーの皆が楽しく生き生きとゲームを行えた事と思えます。かなりの盛り上がりで接戦となりましたが、結果としてはさすがに地元の北支部チームが団体・個人共に上位独占され、台東支部としては悔やまれる結果となり、ボウリングチームとしては次回、是非とも優勝を狙っていききたいと思えます。また、ボウリングだけでなく、ソフトボールや釣り等の地連レクリエーション大会は、他支部との良い交流の場となりますので、今後も是非続けていっていただきたいと思います。お疲れ様でした。

(大山正喜)

**第二地連
ボウリング
大会に参加して**

**ボウリング
大会
特大号**

当面の予定

平成21年10月・11月 行事日程表	10月16日	中央委員会	skホール
	10月21日	三役専門部長会議	本所
	10月25日	国労団結まつり	木場公園
	10月29日	第2回支部委員会	本所
	11月4日	第一波総決起集会	全電通会館
	11月9日～14日	第二波総決起集会	各地連区
	11月17日	第三波総決起集会	各地連区

江戸川区民センター

あしあと

『台東の夕日』
蔵前国技館
人気者と言えば「貴ノ花・輪島・新大関北の湖」の頃、大相撲を見に行きました。横綱の土俵入りと小さい力士が大きい力士を倒すところが面白く、序の口から結びの一番まで大いにファンを沸かせてくれました。また、物言いの場面ではきわどい取り組みで土俵に残った「あしあと」を見ながら審判団の説明の「ただいまの取り組みについて」と、しどろもどろの口調が笑いを誘い、取り組みの終



った力士たちの、湯上りの瓶付油のおいと、雪駄を鳴らして歩く足音が館内に満ちていました。
初代の国技館は両国南側・回向院の近くにあり、日本大学に譲渡され日大講堂になると共に蔵前に移り、その後解体されて跡地は現在東京都下水道局の施設が置かれています。古き良き思い出の蔵前国技館でした。

〈Aモリ〉

第二地連ボウリング大会

台東支部Aチーム総合4位入賞



10月5日、サンスクエア王子にて毎年、恒例の第二地連ボウリング大会が開催されました。台東支部は、団体総合4位入賞した台東支部A、7位に台東支部B、9位に台東支部C。また、個人で6位入賞された大山正喜さんおめでとうございます。今回、

はじめて参加の原田輝高さん「ナイスファイト！」でした。また、参加された皆さんお疲れ様でした。このレクリエーションは、4区5支部から各支部3チーム出せる大会で、毎年台東支部では2チームしか出せませんでした。今回は、台東支部

ナイス・ファイト！

は3チーム出すことが出来き、第二地連ボウリング大会で台東支部が一つになり、支部どうしの交流が出来たと思われまし。また、来年も更なる上位を狙いつつ、交流を深めてほしいと思います。



おめでとうございます

第1回 支部委員会

8月24日 第1回支部委員会が今戸本所2階会議室で参加者、支部委員9名・執行委員9名で行われました。まず、はじめに森下支部委員、大山支部委員が委員会の議長団として互選で選出されました。次に江森委員長より支部委員会開催の挨拶がされ、その後、大熊書記長より定期大会後の経過報告（第1回〜5回執行委員会、7・8月の活動日誌）が話されました。次に議題として ①9月の

編集後記

自治研究集会に参加して各区・各支部どのような収集形体でやっているのか。全地域サーマルリサイクルに伴い工場がない区・工場がある区によってのリサイクル・廃プラ収集等のやり方の違いがわかりました。また、工場での今現在の状況も

祝日計画についての報告、②その他で第二地連ボウリング大会についての詳細及び参加チームの変更を報告。新型インフルエンザの対応についての報告。次回議長団のやり方についての報告。また、支部委員からも今現在の可燃・不燃収集のやり方について意見交換がされ、無事、第1回支部委員会を終了されました。



分かりました。▽私は、ごみを運搬・焼却をして二酸化炭素を排出してエコなのか▽いや違います。その為には、皆がごみを少しでも減らし、廃プラ・ビン・缶・ペットボトルは、資源で出すことが大事だと思えました。▽それが本当のサーマルリサイクルだと感じました。(1)